

宮沢地区公民館だより



令和 5年 8月 1日
発行：宮沢地区公民館
電話・FAX 22-0433



「山刀伐ハス園」見頃を迎える

【維持・管理】 宮沢翁塾

山刀伐峠の入り口、駐車場に車を置いて、ハス園に足を運んでみてはいかがでしょうか。白雪公主（はくせつこうしゅ）中型の白色。純白で花卉の多い八重咲。非常に花卉が多く、千重咲きとも呼ばれている。蜀紅蓮（しよっこうれん）中型の最も濃い紅色。紅色というより赤黒いほどの濃さ。ハスが咲く時間帯が、7時から午前中でめずらしい8種類のハスを見ることができます。

管理費の協力金のお願い

◆協力金 600円に対して、ハス1束
数に限りあります（花2本とジョウロ2本）

[受付：8月11日（金）、12日（土）10時～15時頃

山刀伐峠入口駐車場の現地]

協力金は、ハス園の整備や管理費等に充当します。



敬老祝品贈呈事業について

7/19 区長会で決定

コロナ感染症対策で高齢者のワクチン接種中や沖縄県や全国で増加傾向にあるため、今年も祝い品を集落の協力員から家庭に贈呈することになりましたので宜しくお願いします。

（目的）

永年、社会の発展に貢献してこられたご苦労をねぎらい、敬意を表し長寿をお祝いすると共に、宮沢地区の皆さんに敬意意識の啓発を目的とします。

（日程）

9月 9日（土）（岩谷沢、市野々、関谷、
矢越、高橋、中刈、押切、中島、行沢）

9月10日（日）

（上ノ宿、正巖1～正巖3、丹生1～丹生3、安久戸）



えんてい 中沢川砂防堰堤の整備作業

7月11日（火）朝5時30分から、ボランティアと地区役員、業者の方のご協力の中沢川砂防堰堤（大正9年完成）の草刈り作業が行われた。協力していただいた皆さんありがとうございました。



芭蕉の道フラワーロード



除草作業

■日時 8月5日（土）午前5時30分～
（約1時間）

■場所 宮沢小学校前の県道

■持ち物 草刈りカマ等

※ご協力を宜しくお願いします。



防犯診断にご協力を!

乗り物の盗難、車上狙い等防止を目的に、今年も防犯診断を実施します。防犯協力員・防犯連絡員・消防団の方が家庭訪問し、自動車・バイク・自転車の鍵の施錠確認を行いますので、ご協力よろしくお祈いします。

実施期間：8/2（水）～ 8/23（水）

防犯協会宮沢支部

宮沢と満州③ 満州移民開拓団と満蒙開拓青少年義勇軍を募集

その頃満州には張作霖の息子張学良卒いる 20 万の兵が居たが大した抵抗もなく日本の満州支配が実現した。翌昭和 7 年日本は傀儡の満州国を建国した。だが、満州の豊富な地下資源を開発し重工業を発展させ、国力増大と五族の生活向上を目指した石原の意図とは違う方向に進む。満州建国後、参謀本部にいた石原は昭和 12 年に勃発した日中戦争の拡大に反対し再び満州に左遷される。そして満州経営に関東軍は関与すべきでない、と上司の東條英機に具申し衝突する。そして日本は満州国の承認を巡り国際連盟を脱退し孤立して行く。満州へ開拓団を移民させる発案したのは当時の関東軍大尉東宮鐵男であった。日露戦争後、満州で新聞記者をしていた旧庄内藩士で、戊辰戦争では鬼玄蕃と官軍から恐れられた酒井玄蕃の甥に当たる榊原政雄が現地の農地百町歩を購入し、満人百人程度を雇用して大豆や米を栽培する大農場を運営していた。東宮は休日毎にこの農場を訪ね、自分も定年後ここで働こうと思っていた。当時の日本の農村では次三男が多く、ほとんどが零細自作農や小作農家の子弟なので分家は出来ない、世界大恐慌で就職口も無い、さらに昭和 9 年の大凶作などが重なり農村は極端に疲弊する。そこで非合法でも広大な満州の獲得は日本にとって願ってもない事であった。東宮はその満州に勤勉な日本農民を武装移民させる事を思いつき、政府と軍に進言した。昭和 7 年試験移民を送った。そこに中島の原田竹松さんもいた。そこで自信を得た政府は昭和 11 年満州開拓移住を国策決定。20 カ年で 100 万戸の移民をめざした。1 戸当たり 10—20 町歩の地主になれる宣伝は魅力的で、次三男は勿論長男までも応募する状況であった。移民は終戦まで 32 万人に達した。だが昭和 12 年以降は支那事変(日中戦争)が拡大し、成人男子が兵役にとられ入植者が激減する。そこで国は兵役年齢に至らない 14 歳—18 歳の少年たちを「満蒙開拓青少年義勇軍」(昭和 13 年国策)として募集する。この少年義勇軍の創設の意図は、少年等を開拓農民に育成しながら非常時の場合は防衛戦闘に当たらせる「屯田兵」であった。義勇軍とは徴兵年齢に達しない少年が自ら志願する形をとったもの。以後満州移民は、一般開拓団と満蒙開拓青少年義勇軍と二面の国策で進められる。山形県からは終戦まで青少年義勇軍として 4 千 36 名を送っている。宮沢村からは第 1 次から第 6 次まで合計 23 名が応募し渡満している。

農業開拓団募集の
宣伝映画



文責
宮沢地区歴史保存会
三浦 幹雄

専門家による空き家の管理・活用・処分等の無料相談会

- 日 時／8月16日(水) 午前10時～正午
- 対象者／空き家、または空き家となる見込みがある住宅をお持ちの方とその家族

- 場 所／市役所防災研修室 1
- 申 込／事前予約制 定住応援課定住推進係 ☎ (22) 3751

【 3月 の行事予定】

日	時間	内 容
5日(土)	5:30	フラワーロード除草作業
6日(日)	8:50	宮沢の歴史めぐり
8日(火)	9:00	夏休み子ども体験教室
9・23日(水)	10:00	はなみずきヨガ教室
27・28日(月)		おばなざわ花笠まつり
30日(水)	9:00	おきな茶屋(輪投げ等)



宮沢地区の人口と世帯

(7/1 現在)(前月比)

男 800人 (±0)

女 781人 (-5)

計 1581人 (-5)

世帯数 582世帯 (±0)